

(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	特定非営利活動法人 Y a m a g a t a 1		
実施事業名	山形のテレワーク普及啓発に向けたWEB調査事業		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 ○協働助成事業（一般型） 【県政課題名：5 県内における多様な働き方（テレワーク）の導入に向けた実態把握について】 協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ名： 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	東根市	事業費及び 助成額	事業費 494,524 円 助成額 492,600 円



■事業目的

場所を選ばない「テレワーク」の良さと可能性を多くの人にとってもらうため、県内企業を対象にした実態調査を実施し、その結果を公表することで、テレワークの認知度向上を図るとともに、今後の導入や改善を検討する材料として活用していただけるよう啓発することを目的に実施しました。

■実施内容

(1) テレワークWEB調査の実施

- ・[抽出・広報] WEB等で情報収集し1,148社を抽出/協力課による広報
- ・[実施] 県内企業・NPO法人を対象に、WEB上でのアンケート調査を実施した。(回答数153)
- ・[ヒアリング] 調査で「テレワークを実施している」と回答した2社に対して、直接訪問しヒアリングを行った。
(キャド・キャム株式会社様、Spiber株式会社様)

(2) 調査結果の集計・考察・報告書作成・公表

- ・調査結果を報告書としてまとめ、WEB上で公開した。
(<http://www.yamagata1.jp/3296.html>)
- ・調査結果と啓発資料を作成。県内企業2,000社へ郵送し、今後の導入・改善の啓発をおこなった。



■事業の成果及び今後の展望

本事業で実施したWEB調査では153組織から回答を得ることができました。調査結果をまとめた調査報告書(ダイジェスト版も含む)及びテレワークの周知・啓発資料を作成し、WEB公開や県内法人2,000社への発送等、実施したことにより、テレワークのメリットや方法等を広く周知・啓発することができました。

WEB調査では、テレワークに関する啓発、広報などを期待する声や、新しいワークスタイルとして有益であるという意見もありましたが、同時に「ごく一部の業種しかできない」という誤解が多くあることも見えました。今後も引き続き広報等の活動を実施し、柔軟なワークスタイルのひとつとして広く啓発していきたいです。

